

[プレスリリース]

## 日本勢はシルバーフリートで大会終了 スペインで開催の2024年iQFOiL級世界選手権、閉幕



2024 iQFOiL Worlds Lanzarote, Marina Rubicon@Sailing Energy/iQFOiL Class

日本から男子4名、女子6名が出場し、スペイン・カナリア諸島のランサローテで開催された「2024年iQFOiL級世界選手権大会」は、現地時間の2月3日に最終日を迎えました。日本勢は全員、シルバーフリート（予選シリーズの成績でグループ分けされた2グループ中の下位グループ）で大会を終え、最高順位は男子・富澤慎選手の63位（参加118艇）、女子・新嶋莉奈選手の53位（参加94艇）でした。

パリ2024オリンピックからウインドサーフィン種目の制式艇として登場する水中翼搭載の男子・女子iQFOiL(アイキューフォイル)級は、4月18日からフランス・イエールで行われる「ラストチャンスレガッタ」で五輪への出場国権利獲得をかけた最終選考が行われます。iQFOiL級は同大会で男女それぞれ5カ国がパリへの切符を手にし、ラストチャンスレガッタへの各国の出場枠数はまだ確定していませんが、日本選手は今大会の成績上位から出場資格が与えられます。

**【最終成績】**

■ 男子（参加 118 艇）

- 1 位：Nicolo Renna（イタリア）
- 2 位：Pawel Tarnowski（ポーランド）
- 3 位：Luuc Van Opzeeland（オランダ）
- （上位 1～59 位ゴールドフリート、60～118 位シルバーフリート）
- 63 位：富澤 慎（トヨタ自動車東日本株式会社 所属）
- 79 位：池田 健星（三重県スポーツ協会 所属）
- 109 位：倉持 大也（佐賀県スポーツ協会 所属）
- 114 位：穴見 知典（株式会社ライテック 所属）

■ 女子（参加 94 艇）

- 1 位：Sharon Kantor（イスラエル）
- 2 位：Emma Wilson（イギリス）
- 3 位：Katy Spychakov（イスラエル）
- （上位 1～47 位ゴールドフリート、48～94 位シルバーフリート）
- 53 位：新嶋 莉奈（エリエール 所属）
- 60 位：須長 由季（ミキハウス 所属）
- 65 位：大西 富士子（株式会社ホマレ電池 所属）
- 73 位：渡辺 純菜（株式会社太陽コミュニケーションズ 所属）
- 86 位：山辺 美希（株式会社サガミ 所属）
- 89 位：伊勢田 愛（滋賀県スポーツ協会、ジェイズクリニック 所属）

大会公式サイト：

<https://www.iqfoilclassofficial.org/allinfoworlds24>

**【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先】**

日本セーリング連盟広報委員会 [kohou@jsaf.or.jp](mailto:kohou@jsaf.or.jp)  
または 西 朝子 [sailingnishi@gmail.com](mailto:sailingnishi@gmail.com) 090-1042-9262

JSAF 公式サイト <https://www.jsaf.or.jp/>  
オリンピック強化委員会サイト <http://jsaf-osc.jp/>